

湯ノ山Sアトリエ

この建物は、絵画を中心に活躍するアーティストの展示スペース、創作スペース、絵画教室を兼ねたアトリエである。

敷地は、緩やかな傾斜地にあり、三重県鈴鹿国定公園に指定されている湯ノ山の豊かな自然が作り出す四季折々の景観と、敷地西側を流れる三滝川のせせらぎの音に包まれた場所である。

全体計画は、可能な限りこの地の良好な自然環境を保全すること、自然環境を最大限享受しつつ、住環境としての快適さを十分確保する、というコンセプトの元に設計した。

空間構成は、1階に、教室(和室)・展示スペース・創作スペースから成るアトリエスペースと食堂・厨房・浴室等から成る住居スペースを配し、2階は、画材等の屋根裏収納とした。

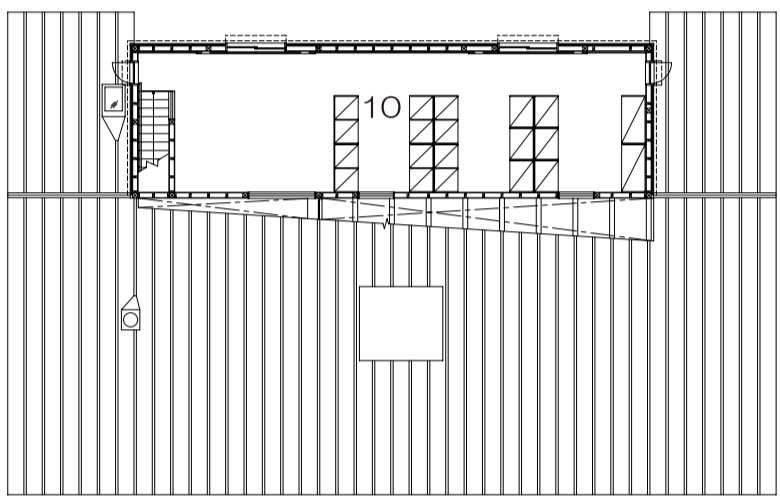
諸室のレイアウトは、創作スペース・食堂をく動的な空間と捉え、三滝川に面する西側に配置し、教室・展示スペースをく静的な空間と捉え、東側に配置した。各室は、坪庭を中心に配することで、視覚的、空間的連続性を確保した。また、西側に設けられた、テラスと低く押さえられた深い軒は、天候に左右されることのない屋外活動の場を提供すると共に、内部空間と外部空間との緩衝体として、周辺の自然環境との緩やかな繋がりを作り出す。

建物は、敷地の気候や風土に適している地場産材の木材を構造材・仕上げ材に積極的に使用している。地場産であるために、材料の調達が容易でコストも比較的安価であり、メンテナンスがしやすいという利点があり、地産地消を促進し、地域の資源循環や地域経済の活性化に繋がると考えた。

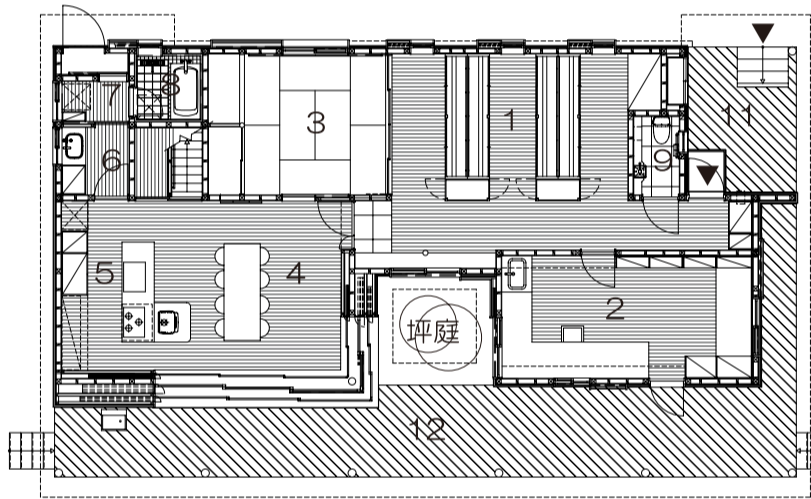
外壁は、地場産の杉を使用した、杉板下見板張り、杉板本実板張りを採用し、木目を生かした墨色ステイン仕上げとすることで、四季を通じて周囲の風土に調和する計画とした。

建物概要

構造・工法	木造	敷地面積	549.45 m ²
規模	地上2階	建築面積	180.52 m ²
	軒高：5.86 m / 最高高さ：6.06 m	延床面積	170.59 m ²



2階平面図



1階平面図

- | | | |
|----------------|--------|-------------|
| 1. 展示 / 販売スペース | 5. 厨房 | 9. 化粧室 |
| 2. 創作スペース | 6. 洗面所 | 10. 屋根裏収納 |
| 3. 和室 | 7. 脱衣室 | 11. テラス (1) |
| 4. 食堂 | 8. 浴室 | 12. テラス (2) |



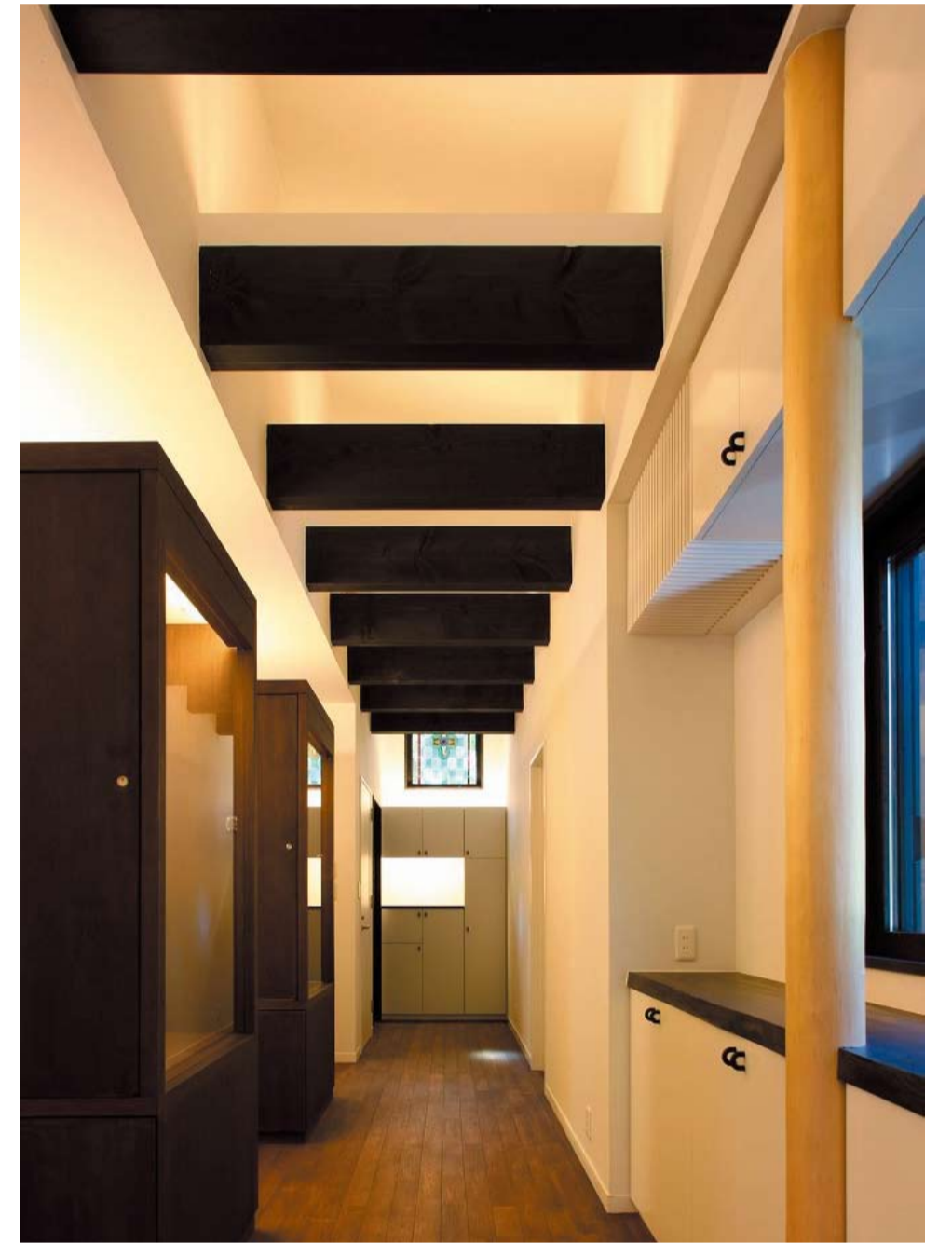
南西より建物を見る。



南東より建物を見る。



食堂よりテラスを見る。



廊下より展示スペースを見る。



テラスより食堂を見る。全引込み型の建具により、西側の三滝川に向かって開放された室内空間。